



東京感動線

2022年6月14日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

上野駅「Breakステーションギャラリー」を「UENO ART GALLERY」へ名称変更します

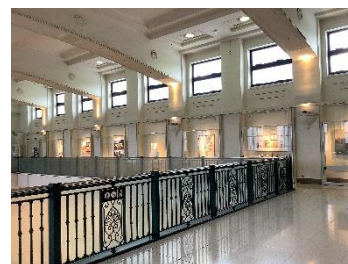
- JR東日本では、グループ経営ビジョン「変革2027」および生活サービスビジョン「CITY UP！」(駅から、街から、未来をつくろう)の実現に向けて、山手線を起点に、まちの個性を引き出し、まちや人が有機的につながる、心豊かな都市生活空間「東京感動線」の創造を進めています。
- 上野駅正面玄関口ガレリア2Fにて展開している「Breakステーションギャラリー」の名称を、“アートのある日常”を提案する東京感動線の取組み「YAMANOTE LINE MUSEUM」の一つとして「UENO ART GALLERY」へ変更します。
- 名称変更後の初回アート展として、東京藝術大学の学生による「ドローイング-身体の軌跡」を開催します。

1 名称

- (1)新名称:「UENO ART GALLERY」(旧名称:Breakステーションギャラリー)
- (2)変更日:2022年6月18日(土)
- (3)場 所:上野駅中央改札外 正面玄関口ガレリア2F

2 「UENO ART GALLERY」について

- 2002年上野駅の大規模改良に合わせて「Breakステーションギャラリー」として地元団体や東京藝術大学美術館と共にアート作品の展示を開始しました。
- 展示は、東京藝術大学 副学長 今村有策氏、非常勤講師 高倉吉規氏、特任助教 石川洋樹氏に監修いただいています。
- 展示開催毎にテーマを決め、テーマに沿ったアート作品の展示を行っていきます。



3 初回アート展概要

- (1)日 時:2022年6月18日(土)~8月25日(木)
- (2)企画名:「ドローイング-身体の軌跡」
- (3)内 容:通常のアート展では、展示する機会の少ない『ドローイング』ですが、本展を通じてギャラリーを歩き交う人々に開示していきます。本展は絵画科のみならず、建築、デザイン、音楽、映像など幅広い分野の作家たちのドローイングを紹介することによって、ドローイングの多様性と豊かさをご紹介します。

【作品一例】



GORILLA PARK
(彫刻科修士2年)

■東京藝術大学 副学長 今村有策氏より

大学の役割は時代と共に変化しており、大学と社会、地域は連携して社会の課題に取り組むパートナーとなってきています。大学での学びも変化してきており、社会と地域の関わりの中での学びはますます重要なものとなっています。東京藝大は上野という場所で生まれ、共に育ってきました。東京の北の玄関口である上野駅に東京藝大の教育・研究活動を紹介する場所をこれまで20年にわたって開設しています。

この度、新たに「UENO ART GALLERY」としてスタートするのを機会にSDGsをはじめとして、地域や社会の課題と連携したプロジェクトにも取り組んでいきたいと考えています。ここをひとつの起点として、山手線のような大きな円、『縁』を描いていきたいと思っています。

4 YAMANOTE LINE MUSEUMIについて

- 「山手線を美術館に。」をキーワードに、山手線エリアの駅や施設をアートに気軽に触れていただける場として展開する取り組みです。日常的な空間をアートで彩り、アートとの新たな出会いと愉しみを提案します。
- 下記3か所では、作品横に記載の二次元コードを読み込むと、作家の世界観を知ることができ、お気に入りの作品をJRE MALL東京感動線ショップにて購入いただけます。
- JRE MALL東京感動線ショップ：<https://www.jreastmall.com/shop/c/cF8/>

(1)UENO ART WALL

- 日常的な駅の壁面がアートで彩られるミュージアムであり、気鋭のアート作品を駅の広告フレームで展示しています。
- 美術館や博物館にお出かけの際のみならず、いつでもご自由にご覧いただけます。
- 場所：上野駅公園口改札内 連絡通路



(2)ToMoRow Gallery高田馬場

- 株式会社JR東日本クロスステーションが運営する店舗内での初のコーヒーショップ併設のアートギャラリーです。ゆったりとした空間の中で、作品の世界観に浸ることができます。
- 場所：BECK'S COFFEE SHOP高田馬場店内



(3)ToMoRow Gallery新橋

- 株式会社JR東日本クロスステーションが運営する新橋駅構内のエキナカフードホール「HORA ANA Table」の壁面を様々なアート作品が彩ります。新橋駅に集い、語らう人々の癒しや活力になるようなアートを提案します。
- 場所：新橋駅北改札外 エキュートエディション新橋内



■「東京感動線／TOKYO MOVING ROUND」について

- 山手線は、世界的にもユニークな地上を走る都心の環状線であり、歴史的・文化的に多様な個性のまちとまち、人と人をつないでいます。
- 当社では、移動を含めた日常生活の利便性を高めるサービスに加え、多様なまちや人の個性を引き出し、駅と駅、駅とまち、人とまち、人と人の繋がりを創り出す事で、心豊かな都市生活空間を想像してまいります。

「東京感動線」公式ウェブサイト・SNSアカウント

公式ウェブサイト	https://www.jreast.co.jp/tokynomovinground/
Twitter	https://twitter.com/tokyo_moving_o/
Instagram	https://www.instagram.com/tokynomovinground/
Facebook	https://www.facebook.com/tokyo.moving.round.jp/

東京感動線

「トコノミ」
「トコノミ」
「トコノミ」

ここでは、いろいろな街と街、いろいろな人と人が、山手線という、フシギな輪っかがつながっている。違うもの同士が、つながりながら、ひろがっている。

そこから生まれてくるのは、思いもよらない発見、出会い、楽しさ、癒し……。心が動き動かされる、新鮮な日々。

そこに生まれる一方で、東京を世界でいちばんの感動に満ちたワンダープレイスにしたいなと願う。

具体的に何が生まれるかは、きっと本当はいろいろ、そしてまだ、本誌に未掲載だらけ。

でもそれが、これからいろいろな人たちと、いっしょにつくっていく、聞かれた山手線の可能性だと思える。

東京の、
ちよつとだけ
未来の景色。

JR

東京感動線 | 編集